

スズキ、上海モーターショー出品概要



「iK-2」



「iM-4」



1.4L BOOSTERJET エンジン



鈴木俊宏副社長による記者会見

スズキ株式会社は、2015年4月20日(*)より開催されている中国・上海モーターショーに、コンセプトカー2車種と新開発の1.4L直噴ターボガソリンエンジンを出品した。

(*)プレスデー：4月20・21日、一般公開日：4月22日～29日

●コンセプトモデル 「iK-2」と「iM-4」を出品

本年3月のジュネーブモーターショーに世界初出品したコンセプトモデル「iK-2」と「iM-4」を中国で初公開した。

「iK-2」は、デザイン・ユーティリティ・快適性・走り・燃費といったコンパクトカーに求められる要素を高次元で実現するモデルであり、このコンセプトをもとにした量産モデルを中国に導入する計画である。

「iM-4」は、SUV カテゴリーで様々な提案をしてきたスズキによるコンパクトカーの新たな可能性や楽しみを拓ける全く新しいジャンルのモデルである。スズキはこのモデルを通じて、中国で新しいカテゴリーを開拓すべく、量産モデルの投入の検討も進めている。

●新開発 1.4L直噴ターボガソリンエンジン「^{ブースタージェット}BOOSTERJET」

直噴化による燃費性能向上と過給機による、出力及びトルク向上を実現した新開発 1.4L の直噴ターボガソリンエンジン「BOOSTERJET」を上海モーターショーにおいて世界初公開した。

「BOOSTERJET」は、燃費性能と動力性能に加え、ボディサイズや重量に対する高い要求を満たすためエンジン各部のレイアウトの最適化を行い、軽量化技術を駆使した、新開発のコンパクトで軽量の直噴ターボエンジンである。スズキはこの「BOOSTERJET」の搭載モデルを中国市場より発売開始し、その後世界へも展開していく。

【その他の出品車】

新型 Vitara：本年末までに中国に投入する予定で開発を進めている新型 Vitara を出品。

BOOSTERJET 紹介動画ページ：<http://www.globalsuzuki.com/automobile/technology/index.html>